

六日町高等学校同窓会

会長 小野澤 一成



新会長として初めて「卒業証書授与式」に出席しました。

第七十七回卒業式は三月三日に開催され卒業生は百八十三名でした。自分たちの頃と比べると生徒数は丁度半分です。数日前から担当の先生から指導を受けて、当日は一条乱れぬ決まりの良さを目の当たりにでき本当に嬉しくなりました。在校生代表の送辞も卒業生代表の答辞も立派でした。全員とても立派でした。

会長としての祝辞では老婆心ながら十八歳の新成人を祝うとともに「自己契約」についてのリスクを注意申し上げました。若い皆さんを騙して餌食にしようと狙っている輩がいること、甘い話や甘い話には裏があること、昔は「マルチマがい商法」今は「匿名・流動型犯罪グループ」(トクリュウ)です。SNSを通じてホワイトバイトとして募集するものです。借金には「良い借金と悪い借金」があり、悪い借金にはくれぐれも

引っかかりないようにしてほしいとお願ひ申し上げました。

高校生活の三年間は人生の中で最高に輝いた三年間であり、一緒に過ごした仲間たち同級生、同期生は、かけがえのない友です。今、あなたの隣にいる人を大切にしてほしい。時がたてば経つほどその大切さがわかります。おめでとうございます。

最後に感謝の気持ちを言葉にすること、あなたが世話になった人にも最上級の感謝の言葉を伝えることをお話ししました。

同窓会の入会式では、歓迎の言葉として、我が母校には二万八千有余の卒業生がいっぱいいます。同窓会の先輩方は後輩の皆様の入会を心より歓迎し、いつでも頼ってほしいと願っています。人生の師と呼べるような方々が大勢いらっしゃると思います。新たに第七十七期生として百八十三名が入会しました。我が母校の伝統は確実に繋がっています。

六日町高校で過ごした思い出とこれからの取組について

校長 清水 哲



令和7年4月に校長として赴任いたしました清水哲と申します。六日町高校での勤務は、新採用教員として勤務して以来、2回目となります。同窓会の皆様には、本校の教育活動に対し日頃から多くのご支援・ご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

私にとって、六日町高校は特別な存在です。平成2年から7年間勤務させていただきましたが、当時の六日町高校は各学年8クラス、1クラスの定員が45名でしたから、全校の定員は1080名であり、夕方には定時制課程の生徒も登校し、朝から夜まで、生徒の元気な声が途切れない学校でした。当時の出来事として記憶に残っているのは、野球部の甲子園出場と70周年の式典を中心とした記念事業です。特に、甲子園出場の際の六日町(南魚沼)の盛り上がりはすさまじく、県予選での奇跡的な逆転劇に強い感動を覚えていました。そうした印象に残る記憶とともに、春や秋の美しい野山の風景、野趣あふれる風味に富んだ山菜料理や川魚など自然の恵み、冬はスキー技術の向上を目指して、足繁くスキー場に通わせていただいた事も大切な思い出です。

六日町高校は、改修工事により校舎の印象が多少変わった事と校地周辺の宅地化が進んだことを除けば、基本的には私が勤務させていた当時のままです。六日町高校は地域の伝統校として、文武両道を掲げ、学習とともに、部活動や学校行事などの諸活動を精一杯行い、成果を出し続けてきました。しかし、学習面では、身につけるべき力も学習の仕

しかし、一番の思い出は、担任させていただいたクラスや、授業や部活動での生徒との忘れられない毎日の出来事の数々です。私は新採用の教員であり、20歳代前半の未熟な青年でした。授業においても、部活動においても指導に行き詰まったときに、先輩の先生方からアドバイスやご意見をいただき、時に生徒の皆さんからの励ましの言葉は、私が教員として生きていく上で、本当に役立つものばかりでした。ある先輩の先生から「教員は生徒たちから育てられる」というお言葉をいただきましたが、私自身、高い志と資質にあふれた六高生のみならず、勇気づけられ、本当に多くの事を学ばせていただいたと感謝の気持ちを持ち続けています。

六日町高校は、改修工事により校舎の印象が多少変わった事と校地周辺の宅地化が進んだことを除けば、基本的には私が勤務させていた当時のままです。六日町高校は地域の伝統校として、文武両道を掲げ、学習とともに、部活動や学校行事などの諸活動を精一杯行い、成果を出し続けてきました。しかし、学習面では、身につけるべき力も学習の仕

方も大きく変化しています。現代社会で求められる資質・能力は大きく変化し、「答えのでている問題(課題)」を正確に答えるだけで無く、「答えがでない問題(課題)」に対して、最適解を出していく力が求められるようになりました。私は、生徒に不透明な将来の社会を生きていくために、生徒に興味・関心・適性を見極めさせた上で、意欲的に学習して、それぞれの人生を切り拓けるように指導をしていきたいと考えています。具体的には地域行政や企業からの支援を受けながら、様々な探究活動の機会を設けて、生徒が社会課題を理解して、どのように解決しなければならぬかを考えています。これに加え、今年度からリーディングDX協力校として、ICT機器や生成AIを活用して、情報収集能力の向上を図りながら、個別最適な学びや協働的な学びを充実させ、生徒個々の探究力の向上を図ることを目指しています。

今年度、102年目を迎えた六日町高校の伝統の新しいページが光り輝くように、文武両道の根底として、学校をあげて探究力を向上させ、次の時代に伝統を引き継いでいきたいと思っています。同窓会の皆様には、今後とも、本校の教育活動に、ご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

令和七年度 進路状況報告

今春の十八歳人口は前年から一・七万人増加、これに伴い大学志願者数も増加した見込みだ。国立大学の理工系を中心に入学定員増があるものの、大学入試の競争緩和は、今春は一旦足踏みとなった。

二〇二五年度入試は新課程初年度の入試でもあった。国公立大では大学入学共通テストの必要科目が七科目から八科目に増加することから敬遠も想定されたが、そういった動きは見られなかった。共通テストの平均点がさらに上昇したことから、国公立大の出願はむしろ好調だった。なかでも準難関・地域拠点大で志願者が大きく上昇した。私立大では、国公立大併願者を中心に、共通テスト方式での志願者が増加した。

二〇二五年度大学入学共通テストは教科「情報」の追加に加え新課程に対応して「数学」「地理歴史」「公民」で科目構成が見直された。新課程に移行したとはいえ、問題作成方針に変更はなく出題傾向に前年までと大きな変化はみられなかった。複数の文章・資料や図表などを読み込ませたうえで、授業や教科書で学んだ知識を関連づけて解答を導き出す力や、得られた情報を組み合わせて多角的・多面的に考察する力が求められる。

本校の進路状況について
昨年度の卒業生一八三名（五クラス）のうち、上級学校志願者は一七八名で、実際の進学者数は

一七三名であった。進学状況は表の通りである。

令和七年度大学入学共通テストには一五五名の生徒が挑んだ。三年生全体に占める共通テスト受験者の割合は八四・七％であった（昨年より九・六ポイント増）。また、国公立大学の受験に必要とされる八科目以上を受験した生徒は共通テスト受験者数の約四二％の六五名であった。（昨年度入試は六四名、一昨年度入試は七三名）。平均点は一〇〇・〇点満点中、文系は六一・七・九点（全国比マイナスイ・一点）、理系五五・六・〇点（全国比マイナスイ七七・〇点）であった。国公立大の総合型選抜では三名が挑戦し、合格者はいなかった。総合型選抜では研究分野に対する深い造詣、学業以外に取り組んだ体験を、どのようにアピールできるかが大切になる。併わせて、基礎学力のチェックも課せられる。

国公立大の学校推薦型選抜には現役生のべ十三名が挑戦した。合格者は都留文大（一）・新潟県立大（二）の計二名であった。合格率は一五・四％であった。学校推薦型選抜に合格するためには、学校の成績（５段階評定）が高いことに加え、小論文や面接、口頭試問で高得点が取れることが求められる。最近では集団討論を課す大学も増えてきている。大学入学共通テストを課す大学も増加傾向だ。一般選抜においては、国公立大を受験した現役生徒はのべ九八名。

このうち、合格者はのべ四一名である。前期試験・独自日程試験では三七名が合格、中後期試験では四名が合格した（昨年は四名）。本校の生徒が最後まで挑戦し、あきらめずに受験した成果である。自分の志望する大学ではどのような試験が課されるのか、大学入学共通テストと二次試験の配点はどのようなになっているのか。それによって入試対策も変わってくるので、早めにこれらを調べて周到に準備を進めていく必要がある。

私大の一般選抜は、受験人口の減少により大学によってはほぼ全入というところがある一方で、中堅大以上は相変わらず志願倍率も高く一定レベル以上の学力がないと合格できない。本年度はGMARCH（学習院・明治・青山学院・立教・中央・法政）の一般選抜では四名の現役合格者があった。それに続く中堅大の日東駒専（日本・東洋・駒澤・専修）の一般選抜では三〇名が合格し、私大全体の現役合格者は延べ二五五名となり、九七名が進学した。

短大の合格者数は、公立短大七名、私立短大六名の計十三名であった。

専門・各種学校進学者は二八名（昨年二二名）であった。浪人生は五名（昨年十名）である。自分の志望校をあきらめず浪人を決意した生徒は、来年はきっと志望校の合格を勝ち取ってくれるものと思う。

就職については、二名の生徒が公務員を希望した。また、民間就職希望者は二名という状況で

卒業生の進路状況

卒業年	R7	R6	R5	R4	R3
国公立大学	39	29	49	33	28
私立大学	97	72	84	105	98
短期大学	9	7	7	3	6
専門学校	28	30	29	42	54
就職	3	4	4	3	3
浪人・他	7	15	9	5	7
合計	183	157	182	191	196
クラス	5	5	5	5	6

あった。
公務員採用試験には二名が挑戦し、新潟市消防に一名が合格した。就職においても二名が希望職種から内定をいただいた。

最後に、今年度も六高生がその素直さと潜在能力の高さを遺憾なく発揮し、個々の目標が達成できるよう指導に邁進していきたい。同窓会・後援会の皆様におかれましては、変わらぬご支援、ご鞭撻をいただきたくお願い申し上げますとともに、後輩達の検討を見守っていただければ幸いです。

主な大学の合格者数(現役生)

卒業年	新越教育	上越教育	長岡技術	新潟県立	新潟県立看護	長岡造形	三条市立	北海道	秋田	岩手	東北	山形	福島	茨城	群馬	埼玉	千葉	東京学芸	横浜国立	富山	信州	金沢	長野	静岡	名古屋	横浜市立	高崎経済	群馬県立女子	都留文科	青山学院	学習院	慶應義塾	駒澤	國學院	芝浦工業	成蹊	専修	中央	東京農業	東京理	東洋	日本	法政	明治政治	明治学院	立教	
R3	6	1	3	2	2	1						3		1			1	1		1			1							2	1	1			1	2	2	2		8	4	4		3			
R4	8	1		4	2	2			1	1					1	4		1		1	1	2			1	1		1		1		2		2	3	1	2	3	2	7	2	3	7	3		2	2
R5	6			9	5				1			3	1					1			2	1				2	3	1		1			3	1		1	2	4			2	8	2		4		
R6	5	4		3				1				2								1		1		2			1		1							1	3	1		2	4	4	5	1	3		
R7	8	1	2	6	2	1					1	1				4				1	1	2		2			1		1	1	1	1		4	2	3	2	8	3		1	13	7	7		5	

2025(令和7)年入試 大学合格者延べ数 (4/1現在)

国公立大学	現役	国公立大学	現役	私立大学	現役	私立大学	現役	私立大学	現役	私立大学	現役
北見工業大学	1	秋田県立大学	1	郡山女子大学	1	北里大学	13	帝京大学	4	東京医療学院大学	2
工	1	システム	1	家政	1	未来工	1	外国語	2	保健医療	2
東北大学	1	群馬県立女子大学	1	国際医療福祉大学	2	健康科学	12	法	1	神奈川大学	7
文	1	文	1	小田原保	2	共立女子大学	2	薬	1	法	1
山形大学	1	埼玉県立大学	1	上武大学	1	建築デザ	1	東海大学	6	経済	1
理	1	保健医療	1	ビジネス	1	看護	1	文	1	人間科学	2
茨城大学	1	千葉保健医療大学	1	高崎健康福祉大学	7	杏林大学	3	児童教育	1	化学生命	3
教育	1	健康科学	1	保健医療	6	総合政策	2	教養	1	神奈川工科大学	4
宇都宮大学	1	東京都立大学	1	人間発達	1	保健	1	情報通信	1	情報	1
工	1	法	1	群馬医療福祉大学	3	国学院大学	2	体育	2	工	3
群馬大学	4	横浜国立大学	1	看護	1	法	1	東京家政大学	1	鎌倉女子大学	1
情報	2	国際商	1	医療技術	2	人間開発	1	人文	1	教育	1
理工	2	新潟県立看護大学	2	群馬パース大学	2	国土舘大学	5	東京女子大学	1	関東学院大学	5
横浜国立大学	1	看護	2	医療技術	1	文	2	現代教養	1	法	1
都市科学	1	新潟県立大学	6	看護	1	法	1	東京薬科大学	2	人間共生	1
長岡技術科学大学	2	国際経済	1	育英大学	4	体育	2	薬	1	理工	1
工	2	国際地域	2	教育	4	駒澤大学	4	生命科学	1	栄養	2
新潟大学	8	人間生活	3	跡見学園女子大学	1	文	3	東京理科大学	1	横浜薬科大学	1
人文	2	長岡造形大学	1	文	1	法B	1	創域理工	1	薬	1
経済科学	1	造形	1	埼玉工業大学	1	実践女子大学	2	東邦大学	2	敬和学園大学	2
教育	1	都留文科大学	1	工	1	人間社会	1	薬	2	人文	2
工	2	文	1	城西大学	2	環境デザ	1	東洋大学	13	新潟国際情報大学	1
医	1	長野大学	2	現代政策	1	芝浦工業大学	3	法	2	経営情報	1
農	1	社会福祉	2	経済	1	工	2	経済	3	新潟薬科大学	5
富山大学	1	公立諏訪東京理科大学	1	駿河台大学	3	デザイン	1	社会	1	薬	1
人文	1	工	1	経済経営	2	順天堂大学	1	総合情報	1	医療技術	2
信州大学	1	高知工科大学	1	スポーツ	1	保健医療	1	理工	5	看護	2
経法	1	経済マネ	1	東京国際大学	1	昭和大学	2	健康スポ	1	新潟工科大学	5
愛知教育大学	1	国公立大学合計	現役 43	人間社会	1	保健医療	2	日本大学	7	工	5
教育	1			獨協大学	4	杉野服飾大学	1	法	3	新潟青陵大学	5
				外国語	1	服飾	1	文理	1	福祉心理	2
				法	1	成蹊大学	2	工	2	看護	3
				経済	2	法	1	生物資源	1	新潟医療福祉大学	20
				日本工業大学	1	経済	1	日本女子大学	1	心理福祉	1
				基幹工	1	成城大学	1	文	1	医療経営	1
				文教大学	2	法	1	日本女子体育大学	2	医療技術	9
				文	1	聖心女子大学	1	体育	2	健康科学	1
				健康栄養	1	現代教養	1	法政大学	7	リハビリ	2
				文京学院大学	1	専修大学	8	法	2	看護	6
				外国語	1	文	1	経済	1	金沢工業大学	2
				目白大学	1	法	1	経営	1	バイオ化	2
				保健医療	1	経済	4	現代福祉	1	金沢学院大学	4
				共栄大学	2	人間科学	2	理工	2	文	2
				教育	2	大正大学	1	東京都市大学	1	教育	2
				浦和大学	1	文	1	建築都市	1	北陸学院大学	1
				こども	1	大東文化大学	13	武蔵野大学	4	教育	1
				千葉工業大学	3	文	3	データサ	1	帝京科学大学	1
				未来変革	1	経済	2	工	3	教育人間	1
				工	2	経営	3	明治学院大学	5	松本大学	1
				青山学院大学	1	スポーツ	5	文	2	教育	1
				経営	1	高千穂大学	1	経済	2	長野保健医療大学	1
				亜細亜大学	3	経営	1	社会	1	保健科学	1
				経営	1	拓殖大学	5	明治薬科大学	2	静岡理工科大学	1
				国際関係	2	政経	2	薬	2	理工	1
				学習院大学	1	商	2	明星大学	1	常葉大学	1
				経済	1	工	1	経済	1	教育	1
						中央大学	3	東京聖栄大学	1	京都女子大学	1
						文	1	健康栄養	1	文	1
						法	1	東京有明医療大学	2	私立大学合計	現役 255
						理工	1	看護	2		

令和七年度 部活動成績

水泳部

○令和6年度新潟県
高等学校総合体育大会

女子200m背泳ぎ
7位 豊野伶香

女子400m自由形
7位 関亜依

女子400m個人メドレー
8位 稲津あい

女子4×100mフリー
リレー

7位 豊野・関・稲津・小島

女子4×100mメドレー
リレー

8位 豊野・関・稲津・小島

○令和6年度北信越
高等学校体育大会

女子200m背泳ぎ
出場 豊野伶香

女子400m自由形
出場 関亜依

女子400m個人メドレー
出場 稲津あい

女子4×100mフリー
リレー

出場 豊野・関・稲津・小島

女子4×100mメドレー
リレー

出場 豊野・関・稲津・小島



山岳部

○第77回新潟県高等学校総合
体育大会兼令和6年度全国
高等学校総合体育大会新潟
県予選会登山大会

団体女子 優秀賞(3位)

○令和6年度北信越高等学校
体育大会第36回北信越高等
学校登山大会

団体女子 新潟県代表

新潟県代表

団体女子



写真部

○第48回全国高等学校
総合文化祭写真部門

出場 高橋里歩



スキー部

○令和6年度新潟県
高等学校総合体育大会

女子大回転

2位 上村侑良

女子回転

6位 上村侑良

男子大回転

4位 腰越温歩

男子回転

出場 腰越温歩

男子大回転

出場 清水圭太

男子大回転

出場 櫻井時冬

男子大回転

出場 腰越温歩

男子大回転

出場 清水圭太

○第37回全国高等学校
選抜スキー大会

女子スーパー大回転・大回転・
回転

男子スーパー大回転・大回転・
回転

出場 胸形織音

出場 清水圭太



野球部

○第150回北信越地区高等
学校野球新潟県大会

ベスト8

○第151回北信越地区高等
学校野球新潟県大会

ベスト8



陸上競技部

○第77回新潟県高等学校総
合体育大会陸上競技大会

男子110mハードル

1位 櫻井惇志

男子400mハードル

8位 齊藤生真

女子5000m競歩

4位 山岸明日香

女子400m

6位 武藤ゆづき

男子110mハードル

6位 櫻井惇志

女子5000m競歩

出場 山岸明日香

女子400m

出場 武藤ゆづき

○第50回新潟県高等学校
陸上競技1年生大会

男子円盤投

3位 阿部日陽

○第38回新潟県高等学校
総合文化祭演劇発表会

優秀賞第一席

○第60回関東高等学校
演劇研究大会

優良賞



○第54回新潟県高等学校
選抜陸上競技大会

女子5000m競歩

1位 山岸明日香

女子400m

3位 武藤ゆづき

男子5000m競歩

3位 川上舜

男子110mハードル

3位 櫻井惇志

男子5000m競歩

6位 川上舜

女子5000m競歩

5位 山岸明日香

女子400m

予選 武藤ゆづき

○JOCジュニアオリンピックカップ
第18回U18陸上競技大会

男子110mハードル

出場 櫻井惇志



部活動紹介

男子テニス部

男子テニス部は今年の四月現在

三十一人で活動しており、その半数以上が高校入学後からテニス（硬式）を始めた者たちです。毎日楽しく笑顔の絶えない活動をしています。

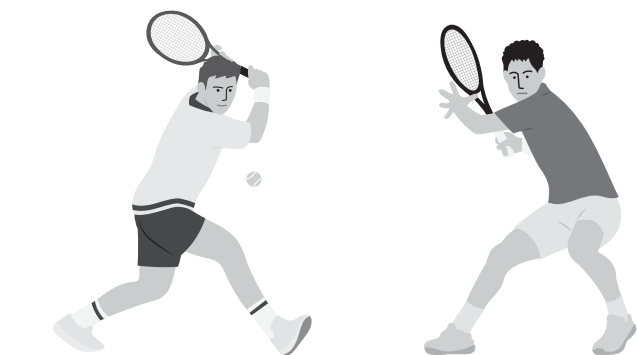
夏季においては基本的に、平日は火・金の四日間と土曜、日曜に活動しています。活動内容は基礎練習、対人練習、簡易的なゲームなどの練習を重ねています。高校

から競技を始めた者たちも、経験者に後れを取らないよう、練習に励んでいます。

主な大会は、春と秋の地区大会、県総体、南魚沼市民大会などがあります。自分たちの目標は個人戦で一人（一組）以上の県総体進出、県総体団体戦で一勝以上、です。

昨秋の県高校選手権には進出できましたが、（この原稿を書いている時点では）県総体では惜しくもその目標を達成できていません。部員同士で声を掛け合いながら、日々成長のための努力を重ねています。

男子テニス部の部員同士は、学年間でもあまり上下関係に縛られることなく和気あいあいと活動することができていますが、いざコートの上では、一人一人が真剣に自らのフォームを見直したり、ペア同士でアドバイスをし合ったりと、互いに高め合い日々強くなるために頑張っています。



私たち三年生はまもなく引退することになりますが、あとに残る一、二年生はこれからも仲良く明るく、大勢の人から応援される部活動を目指して頑張っていってもいいと思います。テニスは基本的に個人競技であるため、それぞれの目標に向かって取り組むことが多いですが、部員全員で手を取り合いながら進んでほしいと思います。同窓生のみならず男子テニス部の応援をよろしくお願いします。

書道部

書道部は、現在19人で週に2日程度、書道教室で活動しています。学年関係なく仲良く、楽しく活動しています。

主に、展示会に向けた作品製作やさまざまな行事に向けた活動を行っています。

作品の展示会は年に2回あり、その展示会に向けて日々練習を積んでいます。作品製作は好きな字を自由に書いたり、昔の字を参考にして書く「臨書」というものも書いています。部員の大半は臨書に挑戦していますが、難しい文字ばかりなのでとても苦戦しています。1人で黙々と書くのではなく、部員全員で互いの作品を評価しあうなどしてより良い作品に仕上げるのができていると思います。

また、展示会の当日に、他校の作品を見て評価し合ったり、他校の先生方からアドバイスをもらったりする機会があり、それによって作品への意識がより向上し、次の新たな作品製作に気持ちを込めて頑張っています。

書道部は紙に字を書くだけでなく



く、学校行事などでも活動しています。例えば、大運動会や六高祭に向けて、うちに部員一人一人が思い思いの字を書いて配布しています。ほかにも、賞状書きやスローガン書きであったり、昨年度は六高祭の門の製作に携わったりなどしてきました。

このような活動を通し、より書道の魅力を広めることができました。思います。また、これまで楽しく書道部の活動ができたのは、部員のみならず、先生方、関係者の方々のおかげだと感じています。日頃から感謝の気持ちを忘れずに、これからも活動していきたいです。今後も書道部をよろしくお願いします！

令和6年度六日町高校 後援会会計 決算書

収入の部

(単位:円)

項 目	予算額 A	決算額 B	差額 B-A	摘 要
繰 越 金	11,889,059	11,889,059	0	前年度繰越金
会 費 等	5,800,000	5,539,926	△ 260,074	会費1,739,926円、同窓会助成金3,800,000円
雑 収 入	941	6,121	5,180	受取利子
計	17,690,000	17,435,106	△ 254,894	

支出の部

(単位:円)

項 目	予算額 A	決算額 B	差額 B-A	摘 要
運 営 費	1,400,000	1,359,003	△ 40,997	会報印刷発送1,314,629円等 (原資)繰越金800,000円、同窓会助成金559,003円
部 費	1,100,000	1,074,658	△ 25,342	部活動助成金360,825円、懸垂幕6件331,760円、全国大会等出場激励金110,110円、茶道部講師謝礼55,685円 等 (原資)繰越金89,059円、会費744,602円、同窓会助成金240,997円
環 境 整 備 費	2,000,000	1,985,884	△ 14,116	液晶プロジェクト767,910円、1学年東京研修生徒旅費補助650,000円(項目「教育活動費」と分担)、理科・芸術準備室ポータブルクーラー6台437,380円、大判プリンタLAN配線116,050円等 (原資)繰越金1,985,884円
教 育 活 動 費	3,000,000	2,972,373	△ 27,627	・1学年東京研修 生徒旅費補助1,300,880円(項目「環境整備費」と分担)、引率者分バス代金宿泊代金209,934円、同行講師料160,817円等 ・3学年夏期学習合宿 予備校講師経費292,790円、引率教員旅費保険料・会場使用料258,450円 ・チャレワン部担当者研修旅費 立命館宇治中・高校公開研究会164,160円、島根県吉賀高等学校横断型探究プロジェクト発表会149,320円等 ・早稲田大及び明治大オープンキャンパス生徒旅費補助、引率旅費計195,020円 等(原資)繰越金2,972,373円
償 還 金	3,500,000	3,500,880	880	電子黒板設置借入金に係る六高社への定時償還及び臨時償還 (原資)会費500,880円、同窓会助成金(創立100周年記念事業募金)3,000,000円
予 備 費	6,690,000	0	△ 6,690,000	
計	17,690,000	10,892,798	△ 6,797,202	

収入17,435,106円・支出10,892,798円 = 差引6,542,308円(翌年度に繰越)【原資内訳】繰越金(令和5年→令和6年繰越金のうち未執行額)6,041,743円、会費494,444円、雑収入6,121円

定額貯金、定期預金の状況

(単位:円)

種 別	令和6年3月31日 残高 A	令和7年3月31日 残高 B	差額 B-A	摘 要
ゆうちょ銀行 定 額 貯 金	6,002,541	6,003,049	508	税引後元利合計、平成31年3月27日預入6,000,000円、年利率0.01%、10年満期
第四北越銀行 定 期 預 金	105,453	105,455	2	税引後元利合計、平成5年11月12日預入100,000円、年利率預入当初1.700% 現在0.002%、1年満期自動継続
計	6,107,994	6,108,504	510	

六高社への電子黒板設置借入金の償還状況

注1 (単位:円)

令和6年度当初 未償還残高	令和6年度 償還予定額	令和6年度末 未償還残高(予定)
6,800,000	3,500,000	3,300,000

注1 償還計画
平成29年度から基本的に毎年度500,000円を償還するものとする。但し、各年度の償還額はその年度の予算の範囲内で変更することも承認されている。
注2 借入金の借入及び償還の状況
平成29年9月借入10,000,000円、平成30年3月第1回償還500,000円、平成31年3月第2回償還200,000円、令和2年1月第3回償還500,000円、令和3年1月第4回償還500,000円、令和4年5月第5回償還500,000円、令和5年3月第6回償還500,000円、令和6年5月第7回償還500,000円、令和7年3月第8回償還3,500,000円 償還済額計6,700,000円

令和7年度六日町高校 後援会会計 予算大綱(案)

収入の部

(単位:円)

項 目	当年度予算額 A	前年度予算額 B	増減 A-B	摘 要
繰 越 金	6,542,308	11,889,059	△ 5,346,751	前年度繰越金
会 費 等	2,300,000	5,800,000	△ 3,500,000	会費1,800,000円(一口3,000円)、同窓会助成金500,000円
雑 収 入	2,692	941	1,751	受取利子
計	8,845,000	17,690,000	△ 8,845,000	

支出の部

(単位:円)

項 目	当年度予算額 A	前年度予算額 B	増減 A-B	摘 要
運 営 費	1,400,000	1,400,000	0	会報印刷発送、役員会開催等 (原資)繰越金500,565円、同窓会助成金500,000円、会費399,435円
部 費	1,100,000	1,100,000	0	部活動支援、懸垂幕制作、楽器購入等 (原資)繰越金(令和5年→令和6年繰越金のうち未執行額)1,041,743円、会費58,257円
環 境 整 備 費	2,000,000	2,000,000	0	教育関係機器整備、楽器購入等 (原資)繰越金(R5→R6繰越金のうち未執行額)2,000,000円
教 育 活 動 費	3,000,000	3,000,000	0	進路指導対策、探究学習・英語学習等授業の充実
償 還 金	500,000	3,500,000	△ 3,000,000	(原資)繰越金(令和5年→令和6年繰越金のうち未執行額)3,000,000円
予 備 費	845,000	6,690,000	△ 5,845,000	電子黒板設置借入金に係る六高社への定時償還、償還後借入金残高2,800,000円 (原資)会費500,000円
計	8,845,000	17,690,000	△ 8,845,000	(原資)会費842,308円、雑収入2,692円

新同窓会員の皆様へ

令和7年3月 卒業生

同窓会クラス幹事(全日制 77 回卒業生)

【役員(三役)】 ☆会 長 小野澤 一成 (南魚沼市塩沢) 26回卒
☆副会長 佐藤 八郎 (南魚沼市浦佐) 19回卒
☆ 同 齋藤 香織 (南魚沼市塩沢) 28回卒
☆ 同 星野 仁 (魚沼市小出島) 29回卒

【事務局】 ☆本部事務局:新潟県立六日町高等学校 岡田博文(19回卒)
TEL 070-4450-1971・EMAIL rokko_dousou@ymail.ne.jp
☆東京同窓会:世田谷区等々力3-12-15
有限会社 明文社内 中島文夫(20回卒)
TEL 03-3704-3603・FAX 03-3705-4320
☆新潟同窓会:新潟市中央区天神1-15-1-1003 宮下好文(25回卒)
TEL 090-5786-2367

	男子(1名)	女子(1名)	担任
1組	大平 響介	藤島 寧々	山本 英雄
2組	佐藤 涼真	貝瀬 心花	小杉 幹雄
3組	星 颯馬	横山 千晴	本間 貴
4組	廣田 遼	橘 梓茉	村山 一之
5組	中俣 光貴	田村 郁菜	豊嶋 大生
計	男子(5名)	女子(5名)	



101回目(周年)の 六高同窓会

副幹事長 小林 誠
(第46回生)

令和6年10月19日「REBO

RN」・「六高は死にましえん！」を合言葉に、六日町高校創立101年目の同窓会が開かれました。これは第46期同窓会幹事長を務めた黒岩乙水君が六高への思い溢れる感情を綴った言葉でした。

黒岩君は約3年前に東京からUターンし、地域と六高を繋げ、在校生のリーダー育成をしながら六高生と同窓生を繋げる活動を展開し、また同窓会の成功に向けて、同窓会幹事をまとめ上げる頼もしいリーダーとして活躍してありました。そんな黒岩君は残念ながら不慮の病により昨年12月に急逝されました。同窓会のみならず六高への功績を称えつつ、この場をお

借りして心より哀悼の意を表したいと思います。

さて、我々第46回同期は来る主幹事年度の本番に向け、一年前のお盆に同級会イベントとして八色の森公園において同級生バーベキュー大会を開催し、50人以上の参加者の下、同級生のネットワーク構築と久しぶりの再会に湧きました。そして1年をかけ本番の為に幹事団が全国から毎月のように集まり、一見馬鹿げたような話も真剣に協議し、会議後のお酒も楽しみにしながら準備を重ねて来ました。

いざ本番当日。新同窓会長となられた主催者の小野澤会長の挨拶を皮切りに多くの来賓からもご祝辞をいただきました。

アトラクションとして黒岩乙水幹事長と副幹事長扮する田中角栄(?)による「六高人ブラットフォーム構想」のプレゼンを行いました。これは在校生と卒業生の

人材プラットフォームを作り、六高生と企業を有機的に繋いで六高卒の若きリーダーを育成しようという構想です。会場の皆様にも関心を持って聞いていただきました。次に第48回生による「BOOWY」

の替え歌ソングの披露があり、続いて第47回生による「ダンス甲子園」のパロディ、山本太郎のメロリンキュウのモノマネ披露がありました。

そしていよいよ第46回生の出番です。荻野目洋子のダンシングヒーローの音楽に乗って、バブル世代の衣装を身にまとい激しいダンスを一生懸命練習し全力を出し切ることが出来ました。フィナーレは武田鉄矢と浅野温子に扮した二人が「101回目のプロポーズ」のパロディで「101回目の六高同窓会」を演じました。最後は「六高は死にましえん」と連呼し、会場全体で「六高は死にましえん！」と返していただき、参加者が一つになり幕を閉じました。

同窓会の設営は生業の傍ら大変な作業ですが、同窓生ってホントにいいものだなと実感できるイベントです。次回同窓会の幹事の皆様も是非楽しんで設営にあたって

いただきたいと思います。

結びに令和6年同窓会に関わっていたいた諸先輩方、同窓会関係者の皆様、学校関係者の皆様をはじめ参加していただいた多くの

皆様に心より感謝を申し上げますと共に、六日町高校、六高同窓会の益々のご発展を祈念し報告とさせていただきます。「六高は死にましえん！」





令和7年度 後援会役員会および総会

- 期日：令和7年7月25日(金) 18:30～
- 会場：「ふれ愛支援センター」(サンライズ)

令和6年度 同窓会役員会

- 期日：令和7年7月25日(金) 19:00～
- 会場：「ふれ愛支援センター」(サンライズ)

令和7年度 同窓会総会

- 期日：令和7年8月23日(土)
- 受付 13:00～
- 総会 13:30～
- 懇親会 14:30～
- 会費 9,000円
- 会場：旬彩の庄「坂戸城」
- ☎025-773-3333

※今年度の当番幹事は第47回卒業生です。
幹事長：桐生 悟 ☎090-1613-9569

月
日
曜
日
直

六日町高校同窓会HP <https://rokko-reunion.jp>



令和6年度末・令和7年度初人事異動に伴う 退職、転出、転入・新採用者等

職員異動

【退職・転出等】

教諭(地歴公民)	須藤 浩	長岡大手高校
主査	武藤 しげり	校長役職定年
教諭(国語)	竹内 純子	塩沢商工高校
教諭(地歴公民)	小杉 幹雄	松代高校
教諭(地歴公民)	上野 宏彰	高田農業高校
教諭(再)(数学)	磯西 忠男	直江津中等教育学校
教諭(保健体育)	古市 悟史	八海高校
教諭(英語)	木山 美智子	十日町高校(定)
教諭(英語)	水澤 由紀彦	燕中等教育学校
養護助教諭	笠原 順子	退職(3ヶ月配置)
非常勤講師(保健体育)	泉田 俊幸	退職
非常勤講師(芸術)	桜井 智子	退職
非常勤講師(英語)	和田 淳	退職
非常勤講師(英語)	勝又 正直	退職
非常勤講師(情報)	堀井 明	退職

【転入・新採用等】

校長(地歴公民)	清水 哲	佐渡総合高校
主査	大矢 健一郎	魚沼整備部
教諭(国語)	谷地 佑太	新採用
教諭(地歴公民)	熊木 裕介	初任研対応あり
教諭(保健体育)	天野 絵美	長岡大手高校
教諭(英語)	箱田 江利	新採用2校目(ダンス)
教諭(再)(英語)	山本 浩史	初任研対応なし
養護助教諭	田中 良子	八海高校
非常勤講師(地歴公民)	木村 秀彦	新規・3ヶ月配置
非常勤講師(地歴公民)	犬東 勉	新規
非常勤講師(数学)	牧野 一也	新規
非常勤講師(理科)	深澤 和基	新規
非常勤講師(芸術)	川上 翔子	新規

